

C B I 研究機構 量子構造生命科学研究所  
中性子産業利用推進協議会 生物・生体材料研究会  
合同シンポジウム開催案内

「希少疾患への挑戦」

主催：C B I 研究機構量子構造生命科学研究所

中性子産業利用推進協議会

(一財) 総合科学研究機構(CROSS)

協賛：J-PARC MLF 利用者懇談会

後援：茨城県

1. 開催日時：2025年3月5日(水) 13:00~17:05

2. 開催方法：ZOOMによるオンライン開催

<接続 URL は 2月28日頃にお知らせする予定です>

3. 参加費：無料

4. 開催趣旨：希少疾患への取り組みは、製薬会社のみならず、アカデミア創薬にとっても極めて重要である。今回は、さまざまな希少疾患に対して、構造生物学と融合させて、あるいは疾患の発症メカニズム新規解明より、日々挑戦されている産業界、アカデミアの先生方に国内、米国、フランスよりご講演をいただきます。

5. プログラム (敬称略)

13:00 - 13:05 開会挨拶、開催趣旨説明

CBI 研究機構量子アカデミア構造生命科学研究所長/中性子産業利用推進協議会 生物・生体材料研究会主査 上村みどり

司会 玉田 太郎

13:05 - 13:55 「タンパク質 low-complexity ドメインの相分離異常と神経変性疾患」

加藤昌人 (米国 テキサス大学 Southwestern Medical Center /  
量子科学技術研究開発機構・量子生命科学研究所)

13:55 - 14:45 「Drug Discovery for Neglected Tropical Diseases」

塚原克平 (エーザイ株式会社 Microbes & Host Defense ドメインヘッド (兼) 筑波研究所長)

14:45 - 15:00 休憩

司会：上村 みどり

15:00 - 15:50 「小頭症の発症基盤としての神経発生の分子メカニズム」

大隅典子（東北大学医学系研究科 発生発達神経科学分野）

15:50 - 16:40 "Structural biology of the vitamin D nuclear receptor:

from molecular mechanisms to therapeutics for cancer and rare diseases."

Natacha Rochel, PhD. (Integrated Structural Biology Institute of Genetics and of Molecular and Cellular Biology)

16:40 - 16:45 閉会の辞

佐藤衛（横浜市立大学 名誉教授/CROSS/中性子産業利用推進協議会 構造生物学研究会主査）

6. 申込方法： 以下の申込フォームからお申込み下さい。

<https://forms.gle/Vg7jKDBZAaouAopYA>

※ご入力いただいたメールアドレスにお申込み確認のメールが自動的に送信されます。

返信が確認できない場合、あるいは、上記申込フォームが利用できない場合には、

ご所属、お名前、E-mail アドレス を本文に記して、中性子産業利用推進協議会まで E-mail（アドレスは下記）でお申込みください。

7. 参加申込締切：2025年2月26日(水)

<問合せ先> 中性子産業利用推進協議会（略称：IUSNA）

〒319-1106 茨城県東海村白方 162-1 いばらき量子ビーム研究センター D201

TEL：029-352-3934 FAX：029-352-3935（火曜日と木曜日のみ勤務）

E-mail: [info@j-neutron.com](mailto:info@j-neutron.com)

8. Zoom 接続情報

<接続 URL は 2月28日頃にお知らせする予定です>

9. アンケートのお願い

次回以降の開催の参考とするため、本研究会終了後にアンケートをお願いしています。

ご協力をお願いいたします。

以上